

II. 卒後臨床研修プログラム研修コースとローテート

II 研修プログラム

1. 研修行程

- | | |
|-----|---|
| 1年目 | 原則として必修科目及び選択科目を研修する。 |
| 2年目 | 原則として地域医療及び選択科目を研修する。 |
| | 2年間を通して8か月以上は、大学病院で研修する。選択必修科目は2科目選択する。 |

2. 必修科目

内 科

6か月間研修する。
大学病院では、6か月間の場合は2か月間ずつの3タームに2ないし3科でローテート（1つの科のみ6か月は不可。4か月は可）し、3か月間の場合は1.5か月ずつ1ないし2科で研修する。

最初の科では主に内科診療に必要な基礎研修を行い、その後経験目標が達成されるように各診療科を選択し症例をもち研修する。

救 急

3か月間研修する。
大学病院では、救命救急センターを中心とした研修を行うが、集中治療部での呼吸・循環管理研修や協力病院等での一次、二次救急研修も行う。深夜帯や準夜帯勤務も行い、多くの経験を積むことができる。

地域医療

1か月間研修する。
大学病院では、在宅緩和ケア等も含めた診療所研修、へき地医療研修や離島医療研修等をそれぞれ2週間から1か月間選択し研修できる。
各医療機関における研修内容は地域医療研修ガイドブックを参照のこと。

3. 選択必修科目

外科・精神科・麻酔科・小児科・産婦人科：5科のうち2科を各1か月間以上研修する。

なお、“外科”は一般外科・心臓血管外科・脳神経外科・整形外科・形成外科・泌尿器科・眼科・耳鼻咽喉科・皮膚科を指すものとする。

4. 選択科目

各々の病院で選択可能な診療科から1～3か月を1単位として希望する診療科を選択し、研修する。（※表1参照）

5. 外来研修

大学病院在籍時に、年間を通じて、研修科にかかわらず（ただし地域医療研修中は除く）、長崎県内協力病院（済生会長崎病院、長崎記念病院、長崎県上五島病院、長崎県島原病院、地方独立行政法人北松中央病院）、長崎市夜間急患センター、長崎大学病院救命救急センター（17：00～24：00）にて1人当たり年間5～10回の外来研修を必修とする。

5. 研修コースおよび研修病院の決定

研修するコースおよび研修病院の決定にあたっては、研修医の希望を調査して行う。

6. 研修ローテート科の決定

研修するローテート科の決定にあたっては、研修医の希望を調査して行う。

7. 研修ローテート科の変更

研修するローテート科を変更する場合は、変更前および変更後の診療科と調整の上、研修開始の1か月前までに申し出るものとする。

(表2)

■プログラムのローテート

平成27年度プログラム研修スケジュール

長崎大学病院
研修協力病院

募集定員70名

プログラム	コース/サブクラス	研修1年目	研修2年目
基本 プログラム (定員66人)	A コース	長崎大学病院	長崎みなとメディカルセンター市民病院、佐世保市立総合病院、日本赤十字社長崎原爆病院、健康保険諫早総合病院、白十字会佐世保中央病院、上戸町病院、大分県立病院、国立病院機構嬉野医療センター、国立病院機構佐賀病院、済生会長崎病院、市立大村市民病院、北九州市立八幡病院、浜松医療センター、山口県立総合医療センター、北九州総合病院、五島中央病院、長崎県島原病院、国立病院機構長崎川棚医療センター、長崎労災病院、田川市立病院、周南記念病院、聖隸浜松病院、東京ベイ浦安市川医療センター、練馬光が丘病院
			内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(2か月)、地域医療(1か月) 選択科(12か月)
			内科(4か月)、救急(3か月)、選択科(4か月)、地域医療(1か月) 内科(2か月)、選択科(10か月)
		長崎大学病院	国立病院機構長崎医療センター
	Bコース	長崎みなとメディカルセンター市民病院、佐世保市立総合病院、日本赤十字社長崎原爆病院、健康保険諫早総合病院	総合診療部(3か月)、救急(3か月)、麻酔科(2か月)、選択科(4か月)
		原則として、内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(3か月)	原則として、地域医療(1か月)、選択科(11か月)
	Cコース	長崎大学病院	長崎大学病院
		原則として、内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(3か月)	原則として、地域医療(1か月)、選択科(11か月)
	Dコース 注1 (新・鳴滝塾トライ アングルコース)	長崎大学病院 新・鳴滝塾構成病院A 新・鳴滝塾構成病院B 注2 内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(14か月)、地域医療(1か月)	
	Eコース (感染症コース)	長崎大学病院 感染(4か月)、内科(4か月)、救急(3か月)、選択科(1か月)	長崎大学病院 内科(2か月)、地域医療(1か月)、選択(2か月)、主に感染(7か月)

プログラム	コース	研修1年目	研修2年目
周産期重点 プログラム (定員4人)	Aコース	長崎大学病院	基本プログラムAコースA1と同じ研修協力病院
		産婦人科又は小児科(3か月)、内科(4か月)、救急(3か月)、地域医療(1か月)、選択科(1か月)	内科(2か月)、選択科(10か月)
		基本プログラムBコースと同じ研修協力病院	長崎大学病院
		内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(3か月)	産婦人科又は小児科(3か月)、地域医療(1か月)、選択科(8か月)
	Cコース	長崎大学病院	長崎大学病院
		産婦人科又は小児科(3か月)、内科(4か月)、救急(3か月)、選択科(2か月)	内科(2か月)、地域医療(1か月)、選択科(9か月)
	Dコース 注1 (新・鳴滝塾トライ アングルコース)	長崎大学病院 新・鳴滝塾構成病院A 新・鳴滝塾構成病院B 注2	
		産婦人科又は小児科(3か月)、内科(6か月)、救急(3か月)、選択科(11か月)、地域医療(1か月)	

※特化コース

基本 プログラム	Aコース	家庭医・総合医コース(五島中央病院、上五島病院、中対馬・対馬いづはら病院、平戸市民病院のみ) 内科専門医育成ハブセンター初期研修コース 外科専門医育成ハブセンター初期研修コース
	Cコース	内科専門医育成ハブセンター初期研修コース 外科専門医育成ハブセンター初期研修コース 精神科特化コース

※アカデミック(大学院進学)コース(NU-CLEARコース)

基本プログラム	長崎大学病院、長崎みなとメディカルセンター市民病院、日本赤十字社長崎原爆病院、済生会長崎病院のみ
周産期重点プログラム	長崎大学病院、長崎みなとメディカルセンター市民病院、日本赤十字社長崎原爆病院、済生会長崎病院のみ

注1:長崎大学病院で地域医療1か月を含む9か月以上研修し、残りを本院以外の新・鳴滝塾構成病院16病院中2病院で研修する。

注2:新・鳴滝塾の構成病院 長崎大学病院、長崎みなとメディカルセンター市民病院、日本赤十字社長崎原爆病院、済生会長崎病院、上戸町病院、長崎北徳洲会病院、国立病院機構長崎医療センター、市立大村市民病院、健康保険諫早総合病院、長崎県島原病院、佐世保市立総合病院、長崎労災病院、佐世保中央病院、佐世保共济病院、長崎県五島中央病院、長崎県上五島病院、長崎県対馬いづはら病院

2015.4月から

内科専門医育成ハブセンター初期研修コース新設

新・内科専門医制度を見据えて先取り！
将来、内科医を目指すひとにおすすめ！



長崎大学病院の各内科が組織の垣根を越えて連携し、
内科専門医を目指す研修医を全面的にサポートします！

特別コースは、自己のスキルアップを目的に自由選択できるコースです。(必須ではありません)

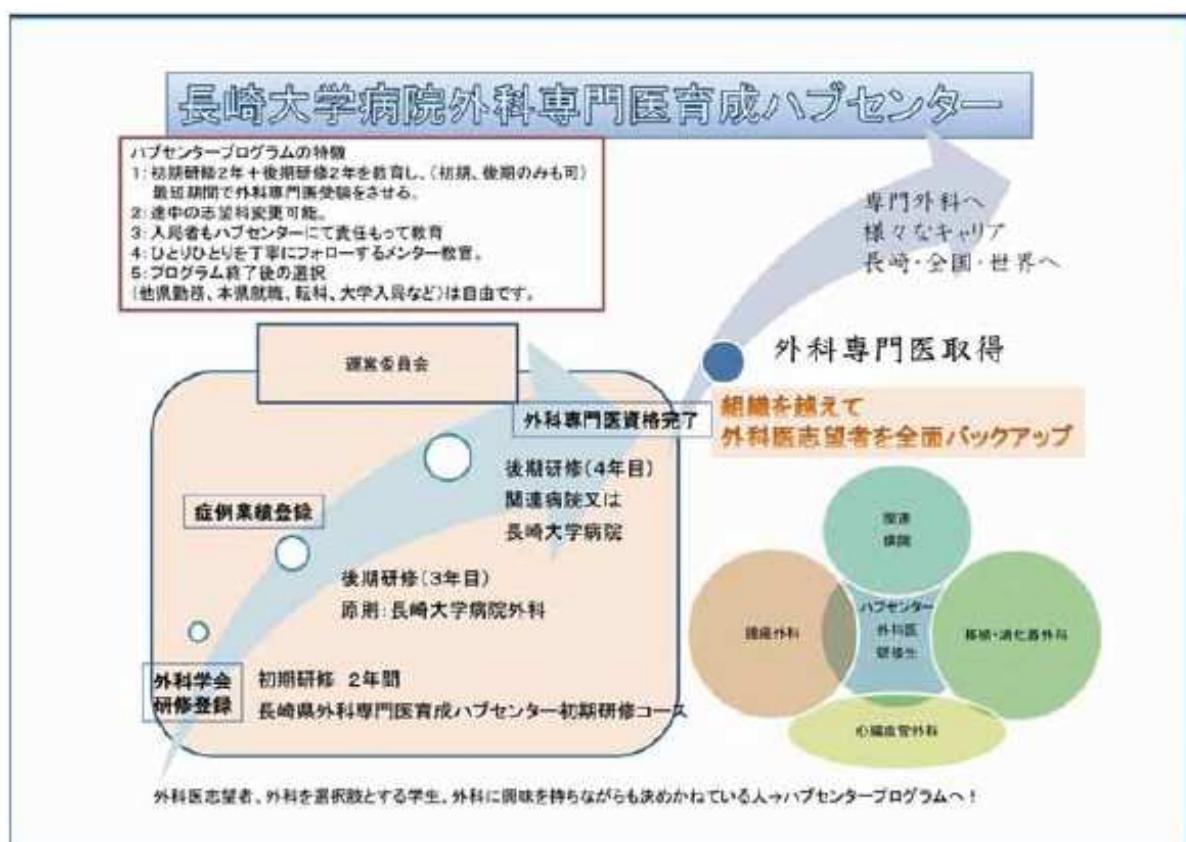
特別コース[1] 外科専門医育成ハブセンター 初期研修コース

外科専門医育成ハブセンター

長崎大学病院の腫瘍外科、移植・消化器外科、心臓血管外科が垣根を越えて連携し、外科専門医を目指す研修医などに対して、専門医取得に必要な質の高い、魅力的な外科専門医育成プログラムを提供する外科専門医育成の教育拠点として、外科専門医育成ハブセンターを新設しました。

初期研修2年+後期研修2年を基本としつつ、初期研修、または後期研修のいずれかのみの研修でも可能です。

また、各外科医局へ入局することなく研修することも可能です。



▼研修スケジュール(例)

例1 (初期研修からの4年間)

初期研修1年目(協力病院)												初期研修2年目(大学病院)												
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
内科			救急			選択必修※1	地域	選択	呼吸器外科	小児外科		心臓血管外科	消化器外科											

初期研修1年目(協力病院)												初期研修2年目(大学病院)												
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
内科			救急			選択必修※1	地域	選択	呼吸器外科	小児外科		心臓血管外科	消化器外科											

例2 (初期研修のみ) 【初期研修プログラムを修了させつつ、手術症例を経験する。】

初期研修1年目(大学病院)												初期研修2年目(大学病院or協力病院)												
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
内科			救急			選択必修※1	地域	選択	心臓血管外科	小児外科		呼吸器外科	内科											

精神科特科コース

- 研修初期より、精神科を中心としたコースを選べる。
- 後期臨床が始まる3年目より精神科の一員として、大学病院および一般病院で地域医療へ貢献できる。
- 大学病院だからこそ学べる多彩な領域：司法精神医学、児童思春期精神医学、臨床精神薬理学、老年精神医学、リエゾン精神医学、緩和ケア、行政福祉関連、政策精神医学、ニューロサイエンスなどがある。
- 東日本大震災を機に再び注目されている、災害精神医学は、長崎大学精神科は歴史的に強い分野である。
- 研修医の時期から行ける短期留学先として、（韓国キヨンヒ大学、ドイツビュルツブルグ大学精神科、上海交通大学精神科、WHOジュネーブ精神科部）などがある。

特別コースは、自己のスキルアップを目的に自由選択できるコースです。(必須ではありません)

特別コース[2] 家庭医・総合医コース

☆将来、**専門医**になりたい人⇒初期研修を幅広く！

☆将来、**総合医**になりたい人⇒初期研修からマインドを持つ！

家庭医・総合医コースへ！

家庭医・総合医コースとは？

①コース概要

家庭医・総合医に必要な診療科を研修。
2年間で総合診療科3ヶ月、救急3ヶ月、精神科1ヶ月、皮膚科2ヶ月、
内科3ヶ月、整形外科2ヶ月、小児科2ヶ月、産婦人科2ヶ月、地域医療2ヶ月、
選択科4ヶ月の研修を行う。
さらに、本コースのためのセミナーを開催。

②研修可能分野

1年目：総合診療科、救急、精神科、皮膚科（長崎大学病院）
2年目：整形外科、小児科、地域医療（五島中央病院、上五島病院、
中対馬・対馬いづはら病院、平戸市民病院他）

③選択要件

Aコースのみ

2017年
総合医専門医制度
始まる！！



1年目 大学病院					2年目 協力病院					
総合診療科 3ヶ月	精神科 2ヶ月	皮膚科 2ヶ月	救急 3ヶ月	地域医療 2ヶ月	小児科 2ヶ月	内科 3ヶ月	整形外科 3ヶ月	放射線科 1ヶ月	麻酔科 1ヶ月	産婦人科 2ヶ月

必修科目（内科6か月、救急3か月、地域医療1か月）

選択必修科目（外科、小児科、産婦人科、麻酔科、精神科のうち 2科目を選択）



特別コースは、自己のスキルアップを目的に自由選択できるコースです。(必須ではありません)

特別コース[3] アカデミックコース

大学院に行きながら初期研修ができる! 長崎大学病院 アカデミックコース

◎コース情報

- ☆初期研修と大学院が両立できます。
- ☆はっきりした、研究テーマをもっている人にお勧めです。
- ※研究の指導教官が必要です。

<募集人員>

3~5名の募集しています。

<身 分>

長大病院雇用の臨床研修医かつNU-CLEAR training programの大学院生。
下記の2つのコースがある。

アカデミックコースA

長崎大学医学部4年生・5年生または6年生からNU-CLEAR training programの大学院生となり長崎大学病院研修医となる。

アカデミックコースB

長崎大学医学部以外から長崎大学病院研修医となると同時に、NU-CLEAR training programの大学院生となる。

<組み合わせ>

- 1、初期研修1年目 大学病院 → 初期研修2年目 大学病院
- 2、初期研修1年目 関連病院 → 初期研修2年目 大学病院

研修科目スケジュール(例)

初期研修1年目(大学病院)			
内科A科3か月	内科B科3か月	救命救急3か月	精神、小児、麻酔、産婦、外科から2診療科
初期研修2年目(大学病院)			
地域1か月	選択研修10か月		

*コース内容・ローテーションに関しては、マッチング前にご相談ください。

特別コースは、自己のスキルアップに自由選択できるコースです。(必須ではありません)

特別コース[4]

新・鳴滝塾－長崎大学病院連携 トライアングルコース

長崎県 初期研修 トライアングルコース

限 定 5 名 募 集 !



自由に
研修プログラムが
組める!

長崎県
17病院
のいいとこどり!

アメニティ
サポート!

トライアングルコース 長崎

検索

募集対象者

2014年にマッチング登録する方 ※応募多數の場合は、採用試験結果にて選考いたします。

平成27年度新・鳴滝塾初期研修トライアングルコース (長崎大学病院群臨床研修基本プログラムコース)

コースメリット

①組み合わせ自由自在！

長崎県内の研修病院、及び長崎大学病院の協力病院から3つ選べる。
地域研修も合わせると4か所での研修が可能。

*A・B病院(16施設)

長崎みなとメディカルセンター 市民病院、長崎原爆病院、済生会長崎病院、上戸町病院、長崎北徳洲会病院、
長崎医療センター、諫早総合病院、市立大村市民病院、長崎県島原病院、佐世保市立総合病院、長崎労災病院、
佐世保中央病院、佐世保共済病院、長崎県五島中央病院、長崎県上五島病院、長崎県対馬いづはら病院から選択。

*地域研修は、離島や開業医、一般病院を含めて、44か所から選択可能。

・各病院の受け入れは、同時期に原則1名の予定。

*病院の組み合わせ方、ローテーションの回り方に関しては、マッチング前にご相談下さい。

Iパターン

6ヶ月 A病院	6ヶ月 B病院	11ヶ月 長崎大学病院	1ヶ月 地域
------------	------------	----------------	-----------

IIパターン

5ヶ月 長崎大学病院	6ヶ月 B病院	1ヶ月 地域	6ヶ月 A病院	6ヶ月 長崎大学病院
---------------	------------	-----------	------------	---------------

IIIパターン

長崎大学病院は、8か月(以上)研修+地域1か月。
自由に組み合わせるプラン。残り15か月は、2つ以上の病院を自由に組み合わせ。
*最大限にコース参加者の希望が通るように、各病院と事前調整します。

②経済的負担を軽減！

学習援助金として、1年次に30万円、2年次に30万円を支給。

③組み合わせ自由自在！

1年間を通して、メンター（なんでも相談できる指導医）がつく。
最短コースで専門医資格受験が可能となるように指導。

申し込み方法

- 6~8月 トライアングルコース希望者は、研修スケジュールについて事前に長崎大学病院医療教育開発センターへ相談する。
- 8月 長崎大学病院の面接試験を受験する。
- 10月 長崎大学病院プログラムへマッチング登録する。
- 11月 マッチング終了後、長崎大学病院へトライアングルコースの申し込みを行う。
*この際にA病院とB病院の希望、どこで何科を回るか希望を出す。
- 12月 長崎大学病院医療教育開発センターがA病院とB病院を調整
- 2月ごろ 研修スケジュールの確定後、長崎大学病院と新・鳴滝塾事務局へ手続きをする。
- 3月 採用決定後、長崎県新・鳴滝塾より学習援助金の給付
- 4月 研修開始、メンターを決める。